

「いにしえの生き物たち～個性あふれる古生物の世界～」

(展示期間：令和8年7月28日（火曜日）～令和8年9月17日（木曜日）)

約46億年前に地球が誕生し現在に至るまで、地球上には様々な生き物が生息しています。その中には、アンモナイトや恐竜、マンモスなど、地質時代（地球誕生から人類が文字を用いて記録を残す前の時代）に生息し、その後絶滅したものも多くいます。

地質時代に生息していた生き物を研究する学問を古生物学といい、古生物学者は化石をもとに古生物の生態や当時の環境を研究します。現在私たちが絶滅した生き物の存在を知っているのは、古生物学者の研究成果のおかげなのです。

今回の資料展では、地球の歴史や古生物の姿、化石研究のことが分かる資料を集めました。いにしえの生き物たちが生きた世界をのぞいてみてください。

○資料は原則として請求記号順に並んでいます。

○「請求記号」欄の〔児〕は児童書、〔熊〕は熊谷図書館所蔵、〔外〕は外部書庫所蔵の資料です。それ以外はすべて当館所蔵の一般資料です。熊谷図書館と外部書庫の資料は、当館に取り寄せることができます。※が付いた資料の取り寄せを希望される場合は、カウンターの職員にお申し付けください。

○県立図書館の資料は、県内公共図書館に取り寄せて御利用いただけます。お近くの図書館に御相談ください。

○刊行後2年を経過した雑誌は、資料保存のため館内での利用となります。複写は可能です。

1 古生物がいた時代の地球環境

No.	請求記号	書名	著者名	出版者名	出版年月
1	447.3/サ	再現！巨大隕石衝突 新版	松井孝典／著	岩波書店	2009.2
2	D/450/ㇿ	生命と地球の進化アトラス volume 1 地球の起源からシルル紀	リチャード T. J. ムーディ／〔ほか〕著 小島郁生／監訳	朝倉書店	2003.6
3	D/450/ㇿ	生命と地球の進化アトラス volume 2 デボン紀から白亜紀	ドゥーガル・ディクソン／著 小島郁生／監訳	朝倉書店	2003.10
4	D/450/ㇿ	生命と地球の進化アトラス volume 3 第三紀から現代	イアン・ジェンキンス／著 小島郁生／監訳	朝倉書店	2004.1
5	450/ㇿ	地球と生物との対話	井尻正二／〔ほか〕著	築地書館	1982.11
6	450/ㇿ	地球と生命	掛川武／〔ほか〕著	共立出版	2011.9
7	450.2/ㇿ	地球史マップ	クリスティアン・グラタラー／著 藤村奈緒美／〔ほか〕訳 辻森樹／日本語版監修	日経ナショナルジオグラフィック社	2024.1
8	455/ㇿ	地球の歴史を読みとく	ライエル／〔著〕 大久保雅弘／編	古今書院	2005.6
9	455/ㇿ	地球46億年全史	リチャード・フォーティ／著 渡辺政隆／〔ほか〕訳	草思社	2009.1
10	455/ㇿ	地球全史	白尾元理／写真 清川昌一／解説	岩波書店	2012.1

11	455/㊦ [児]	地球の発明発見物語	西村寿雄／著	近代文芸社	2010.12
12	455/㊧	地質学の自然観	木村学／著	東京大学出版会	2013.1
13	455/㊨	地球の成立	舟橋三男／著	東海大学出版会	1995.12
14	455.02/㊩	地質学の歴史	ガブリエル・ゴオー／ 〔著〕 菅谷暁／訳	みすず書房	1997.6
15	455.8/㊪	6億年前、地球に巨大大陸があった	吉田勝／著	東信堂	2023.12
16	455.9/㊫	生物による風化が地球の環境を変えた	赤木右／著	共立出版	2023.7
17	456/㊬	地球表層環境の進化	川幡穂高／著	東京大学出版会	2011.7
18	456/㊭	要説地質年代	J.G.オッグ／〔ほか〕著 鈴木寿志／訳	京都大学学術出版 会	2012.3
19	457/㊮	大絶滅	Douglas H.Erwin／著 大野 照文／監訳 沼波信／〔ほ か〕訳	共立出版	2009.6
20	457/㊯	地球生物学入門 第2版	A.L.マックアレスター／ 著 大森昌衛／訳	共立出版	1982.11
21	467.5/㊰	絶滅の発見	マーティン・ジャ ナル／〔ほか〕著	創元社	2025.10
22	雑誌	月刊地球 2024年11月 46-11 特集：生 態系の改変と地質学・古生物学		海洋出版	2024.11
23	雑誌	Newton 2025年12月 45-14 特 集：大量絶滅のミステリー		ニュートンプレス	2025.12

【関連ウェブサイト】

《地質年代表》

(<https://www.gsj.jp/geology/geology-japan/history/index.html> 地質調査総合センター)

地質調査総合センターは、地質調査を専門に行う国立の研究機関です。地質年代表のページでは、地質時代の区分と4億年前からの日本列島の歴史を知ることができます。鳥類の誕生や恐竜をはじめとする生物の大量絶滅などの生物の進化についても分かるようになっています。



2 多種多様な古生物たち

No.	請求記号	書名	著者名	出版者名	出版年月
1	457/㊱	〈生きた化石〉生命40億年史	リチャード・フォーティ／ 著 矢野真千子／訳	筑摩書房	2014.1
2	457/㊲	失われた古生物たち	アキムシキン／著 金 光不二夫／訳	文一総合出版	1985.4
3	457/㊳ [児]	大昔の生きもの	小林快次／監修	ポプラ社	2014.7

4	457/材 [児]	大昔の動物 増補改訂		学習研究社	2008.3
5	D/457/コ	古生物の世界	バリー・コックス／〔ほか〕著 藤谷英男／訳	文理	1980.3
6	457/コ	古生物の科学 1 古生物の総説・分類	速水格／〔ほか〕編	朝倉書店	1998.9
7	457/コ	古生物の科学 2 古生物の形態と解析	速水格／〔ほか〕編	朝倉書店	1999.11
8	457/コ	古生物の科学 3 古生物の生活史	速水格／〔ほか〕編	朝倉書店	2001.2
9	457/コ [熊] ※	古生物大図鑑	甲能直樹／監修	ニュートンプレス	2021.9
10	457/コ [児]	古生物の飼い方	土屋健／著	実業之日本社	2015.11
11	457/セ	絶滅古生物学	平野弘道／著	岩波書店	2006.2
12	457/セ [児]	絶滅生物驚愕研究所	今泉忠明／監修	主婦と生活社	2022.12
13	457/ト	東大古生物学	佐々木猛智／〔ほか〕編	東海大学出版会	2012.10
14	457/マ	おもしろい古生物の世界	マラホフ／著 金光不二夫／訳	東京図書	1977.2
15	457/リア [熊] ※	リアルサイズ古生物図鑑 古生代編	土屋健／著 群馬県立自然史博物館／監修	技術評論社	2018.8
16	457/リア [熊] ※	リアルサイズ古生物図鑑 中生代編	土屋健／著 群馬県立自然史博物館／監修	技術評論社	2019.8
17	457/リア [熊] ※	リアルサイズ古生物図鑑 新生代編	土屋健／著 群馬県立自然史博物館／監修	技術評論社	2020.10
18	457.036/コ	古生物学の百科事典	日本古生物学会／編	丸善出版	2023.1
19	457.332 /I	エディアカラ紀・カンブリア紀の生物	土屋健／著 群馬県立自然史博物館／監修	技術評論社	2013.12
20	457.333/ホ	オルドビス紀・シルル紀の生物	土屋健／著 群馬県立自然史博物館／監修	技術評論社	2013.12
21	457.336/ホ	デボン紀の生物	土屋健／著 群馬県立自然史博物館／監修	技術評論社	2014.8
22	457.337/セ	石炭紀・ペルム紀の生物	土屋健／著 群馬県立自然史博物館／監修	技術評論社	2014.8
23	457.352/サ	三畳紀の生物	土屋健／著 群馬県立自然史博物館／監修	技術評論社	2015.7
24	457.355/シ	ジュラ紀の生物	土屋健／著 群馬県立自然史博物館／監修	技術評論社	2015.7
25	457.357/ハ	白亜紀の生物 上巻	土屋健／著 群馬県立自然史博物館／監修	技術評論社	2015.9
26	457.357/ハ	白亜紀の生物 下巻	土屋健／著 群馬県立自然史博物館／監修	技術評論社	2015.9

27	457.37/㍿	古第三紀・新第三紀・第四紀の生物 上巻	土屋健／著 群馬県立自然史博物館／監修	技術評論社	2016.8
28	457.37/㍿	古第三紀・新第三紀・第四紀の生物 下巻	土屋健／著 群馬県立自然史博物館／監修	技術評論社	2016.8
29	457.8/㍿	カンブリア原寸大ワールド トウルー サイズ古生物図鑑	土屋健／著 服部雅人／イラスト 田中源吾／監修	技術評論社	2026.7
30	457.8/㍿	古生物のカルテ	土屋健／著 林昭次／〔ほか〕監修 ツク之助／絵	技術評論社	2025.5
31	457.8/㍿	進化古生物学入門	池谷仙之／〔ほか〕著	東京大学出版会	1993.8
32	457.8/㍿	地球生命水際の興亡史	土屋健／著 松本涼子／〔ほか〕監修 かわさきしゅんいち／イラスト	技術評論社	2021.7
33	457.8/㍿	地球生命空の興亡史	土屋健／著 田中公教／〔ほか〕監修 かわさきしゅんいち／イラスト	技術評論社	2025.8
34	457.84/㍿	採集と見分け方がバッチリわかるアン モナイト図鑑	守山容正／著	築地書館	2022.8
35	457.84/㍿	日本のアンモナイト	大八木和久／著	築地書館	2021.4
36	457.85/㍿	アノマロカリス解体新書	土屋健／著 かわさきしゅんいち／絵 田中源吾／監修	ブックマン社	2020.2
37	457.85/㍿	三葉虫マニアックス	北村雄一／編著	秀和システム	2020.4
38	457.87/㍿	海生爬虫類図鑑	ダレン・ナishu／著 群馬県立自然史博物館／日本語版監修 梅田 智世／訳	河出書房新社	2025.7
39	457.87/㍿	グレゴリー・ポール翼竜事典	Gregory S. Paul／著 東洋一／〔ほか〕監訳	共立出版	2024.5
40	457.89/㍿	哺乳類の興隆史	スティーブ・ブルサッテ／著 黒川耕大／訳 土屋健／日本語版監修	みすず書房	2024.7
41	457.89/㍿	マンモス 絶滅の謎からクローン化ま で	福田正己／著	誠文堂新光社	2017.7
42	481/㍿ [児]	くらべてみたらすごかった！動物の今 と昔ずかん	群馬県立自然史博物館／監修 土屋健／著 かわさきしゅんいち／古生物イラスト	ほるぷ出版	2024.12
43	487.5/㍿	今を生きる古代型魚類	今木明／〔ほか〕編著 淡輪俊／〔ほか〕監修	東京農業大学出版会	2008.3

3 恐竜ヒストリー

No.	請求記号	書名	著者名	出版者名	出版年月
1	404/㍿ [児]	NHK子ども科学電話相談 〔10〕 恐竜スペシャル！	NHK「子ども科学電話相談」制作班／編 田中康平／〔ほか〕監修	NHK出版	2020.6
2	457/㍿ [児]	あの恐竜どこにいた？地図で見る恐竜のくらし図鑑 改訂版	ダレン・ナishu／監修 田中康平／監訳 喜多直子／訳	創元社	2024.5
3	457/㍿ [児]	かっこいい恐竜	田中康平／監修	ニュートンプレス	2026.7
4	457/㍿ [児]	恐竜と古代の生き物図鑑 改訂版	ダレン・ナishu／監修 ジョン・ウッドワード／著 田中康平／監訳 喜多直子／訳	創元社	2024.4
5	457/㍿ [児]	最強恐竜超図鑑	小林快次／日本語版監修 喜多直子／日本語版訳	ポプラ社	2023.7

6	457.8/㊦	恐竜大絶滅	土屋健／著	中央公論新社	2025.5
7	457.87/㊦	恐竜の教科書	ダレン・ナッシュ／〔ほか〕著 田中康平／〔ほか〕監訳 吉田三知世／訳	創元社	2019.2
8	457.87/㊦	恐竜博2019	真鍋真／監修	NHK	2019
9	457.87/㊦	恐竜の世界史	スティーブ・フルサッテ／〔著〕 黒川耕大／訳 土屋健／日本語版監修	みすず書房	2019.8
10	457.87/㊦	恐竜研究の最前線	マイケル・J・ベントン／著 田中康平／〔ほか〕監訳 喜多直子／訳	創元社	2021.6
11	457.87/㊦	恐竜学入門 かたち・生態・絶滅 第4版	FASTOVSKY／〔ほか〕〔原著〕 真鍋真／監訳 藤原慎一／〔ほか〕訳	東京化学同人	2025.3
12	457.87/㊦	恐竜学	小林快次／編	東京大学出版会	2025.4
13	D/457.87/㊦	恐竜イラスト百科事典	ドゥーガル・ディクソン／著 小島郁生／監訳	朝倉書店	2008.10
14	457.87/㊦	グレゴリー・ポール恐竜事典	Gregory S.Paul／著 東洋一／〔ほか〕監訳	共立出版	2020.8
15	457.87/㊦	そして恐竜は鳥になった	土屋健／執筆 小林快次／監修	誠文堂新光社	2013.7
16	D/457.87 /㊦	みんなの恐竜学	岐阜県博物館／編	岐阜県博物館	2020.12
17	488.1/㊦	遺伝子から解き明かす鳥の不思議な世界	上田恵介／編	一色出版	2019.11
18	雑誌	Newton 2026年8月 46-8 特集：驚異の恐竜		ニュートンプレス	2026.8
19	DVD/457.8㊦	知られざる恐竜王国ニッポン		NHKエンタープライズ	2019.7
20	DVD/457.8㊦	これが恐竜王国ニッポンだ！		NHKエンタープライズ	2019.7

【関連ウェブサイト】

《恐竜・古生物 Q&A》

<https://www.dinosaur.pref.fukui.jp/dino/faq/> 福井県立恐竜博物館



福井県立恐竜博物館が作成した恐竜や古生物に関するQ&Aがまとめられたウェブサイトです。「一番足の速い恐竜は？」「恐竜の視力は？」などの恐竜に関する素朴な質問に対して、写真やイラストを交えた回答が掲載されています。そのほか、化石や地層に関する質問もあり、より理解が深まります。

4 掘って！調べて！化石研究

No.	請求記号	書名	著者名	出版者名	出版年月
1	450/㊦ [児]	大地のビジュアル大図鑑 6 大地にねむる化石	田中康平／文・監修	ポプラ社	2024.11
2	457/㊦ [児]	うんこ化石	泉賢太郎／著 藤嶋マル／絵	飛鳥新社	2024.6
3	457/㊦I	帰ってきた！日本全国化石採集の旅	大八木和久／著	築地書館	2018.12

4	457/地	化石の記憶	矢島道子／著	東京大学出版会	2008.10
5	457/地	化石から生命の謎を解く	化石研究会／編	朝日新聞出版	2011.4
6	457/地	化石の意味	マーティン・J.S.ラドウィック／〔著〕 菅谷暁／〔ほか〕 共訳	みすず書房	2013.9
7	457/地	化石観察入門	芝原暁彦／著	誠文堂新光社	2014.7
8	D/457/地	化石 古生物の世界	王原／ほか編著 伊藤経子／訳	樹立社	2021.4
9	457/ソ	ゾルンホーフェン化石図譜 1 植物・無脊椎動物ほか	K. A. フリックヒンガー／著 小島郁生／監訳 舟木嘉浩／〔ほか〕 訳	朝倉書店	2007.5
10	457/ソ	ゾルンホーフェン化石図譜 2 脊椎動物・生痕化石ほか	K. A. フリックヒンガー／著 小島郁生／監訳 舟木嘉浩／〔ほか〕 訳	朝倉書店	2007.7
11	457/ト [児]	解きあかせ、恐竜タマゴのなぞ	田中康平／著 コマヤスカン／画	くもん出版	2026.6
12	457/ヒ	微化石研究マニュアル 新版	尾田太良／〔ほか〕 編	朝倉書店	2013.8
13	457.7/地	化石の植物学	西田治文／著	東京大学出版会	2017.6
14	457.7/地	化石が語る植物の進化5億年史	矢部淳／著	丸善出版	2025.8
15	457.8/セイ	生痕化石の世界	福田芳生／著	川島書店	2000.4
16	457.87/ヲ	ザ・パーフェクト 日本初の恐竜全身骨格発掘記	土屋健／執筆 小林快次／〔ほか〕 監修	誠文堂新光社	2016.7
17	459/ヲ	不思議で美しい石の図鑑	山田英春／著	創元社	2012.2
18	481.1/セ	〈図説〉歯からみた生物の進化	後藤仁敏／著	朝倉書店	2024.10
19	D/487/ホ	骨から見る生物の進化	ジャン＝バティスト・ド・バナフィユ／著 パトリック・グリ／写真 グザヴィエ・パラル／編, 小島郁生／監訳 吉田香美／訳	河出書房新社	2008.2
20	487.6/ヲ	シーラカンスは語る	大石道夫／著	丸善出版	2015.5

【関連ウェブサイト】

《日本古生物標本横断データベース》

[\(https://jpaleodb.org/ 日本古生物標本横断データベース\)](https://jpaleodb.org/)



古生物標本を所蔵する国内の大学・博物館・資料館等の標本データを約26万件収録し、検索できるデータベースです。各機関のデータベースにリンクするようになっています。標本はキーワードだけでなく、生物の分類や参加機関からも探すことができます。



日本古生物学会が3月と9月の年2回発行する日本語の機関誌『化石』をPDFファイルで閲覧できるウェブサイトです。化石に関する最新の研究成果のほか、年齢、職業問わず化石・古生物に興味や関心を持つ人たちが集まる「化石友の会」の活動報告、書評などが掲載されています。

5 埼玉の化石と古生物

「請求記号」欄に「S」とあるのは埼玉資料です。埼玉資料は、保存のため貸出ができないものがあります。

【館内】と書いているものは貸出ができません。館内で御利用ください。

No.	請求記号	書名	著者名	出版者名	出版年月
1	S/069/カ [熊] 【館内】	おがの化石館 埼玉の奇獣パレオパラ ドキシアを探る	〔おがの化石館〕	〔おがの化石館〕	〔199-〕
2	S/225/ハ	入間昔むかしアケボノゾウの足跡 改 訂版	入間川足跡化石発 掘調査団／編	入間市博物館ALIT	2003.3
3	S/290.9/カ	ぐるり埼玉石ものがたり49	関根久夫／著	幹書房	2014.7
4	S/405/サ	埼玉県立自然史博物館研究報告 第1 号（通巻第19号）	埼玉県立自然史博 物館	埼玉県立自然史博 物館	1983.3
5	S/406/サイ [外]	埼玉県立自然史博物館収蔵資料目録 第14集 古生物	埼玉県立自然史博 物館	埼玉県立自然史博 物館	2001.3
6	S/450/ミ	未来に残したい大地の神秘 埼玉の地 質・鉱物・古生物	埼玉県立自然史博 物館	埼玉県立自然史博 物館	2001.10
7	455/サイ [外] ※	埼玉・大地のふしぎ	埼玉県立自然史博 物館／編	埼玉新聞社	2004.8
8	S/457/ヲ	恐竜時代 海と陸の支配者たち 平成 26年度特別展	埼玉県立自然の博 物館	埼玉県立自然の博 物館	2014.6
9	S/457/ヲ	古秩父湾 秩父の大地に眠る太古の海 の物語	埼玉県立自然の博 物館	埼玉県立自然の博 物館	2016.3
10	S/457/ヲ [熊] 【館内】	古秩父湾 国天然記念物	埼玉県立自然の博 物館	埼玉県立自然の博 物館	〔2016〕
11	S/457/シ	知って！埼玉 化石でたどる2000万年 令 和元年度埼玉県立自然の博物館特別展	埼玉県立自然の博 物館／〔編〕	埼玉県立自然の博 物館	2019.7
12	S/457/テン	天然記念物古秩父湾堆積層及び海棲哺 乳類化石群保存活用計画	埼玉県教育委員会 ／〔ほか〕編	埼玉県教育委員会	2020.3
13	S/457/ハ [外]	埼玉の奇獣パレオパラドキシア	埼玉県立自然史博 物館	埼玉県立自然史博 物館	〔1985〕
14	S/457/ル	パレオパラドキシア 大野原標本発掘 から40年 平成27年度企画展	埼玉県立自然の博 物館	埼玉県立自然の博 物館	2015.9
15	S/487/ヨ	よみがえる太古の巨大ザメ 化石が語 る埼玉2000万年 展示図録	埼玉県立自然史博 物館／編	埼玉県立自然史博 物館	1991.10

【関連ウェブサイト】

《天然記念物「古秩父湾」》

<https://shizen.spec.ed.jp/天然記念物「古秩父湾」> 埼玉県立自然の博物館

秩父には明治以降130年に及ぶ地質学の歴史があり、長年にわたり秩父盆地の露頭や堆積層、化石に関する研究が重ねられてきました。このページでは、平成28年3月1日に国の天然記念物に指定された「古秩父湾堆積層及び海棲哺乳類化石群」を解説しています。秩父地域に所在する6つの露頭と埼玉県立自然の博物館所蔵の海棲哺乳類化石9件が写真つきで紹介されており、露頭のページにはアクセスや地図も掲載されています。海棲哺乳類化石9件の一覧を見ると、パレオパラドキシアの化石が多いことが分かります。

〈6つの露頭〉

- 1 前原の不整合（まえはらのふせいごう）
- 2 犬木の不整合（いぬきのふせいごう）
- 3 取方の大露頭（とりかたのだいろうとう）
- 4 ようばけ
- 5 大野原パレオパラドキシア化石産地（おおのはらばれおばらどきしあかせきさんち）
- 6 新田橋の礫岩露頭（あらたばしのれきがんろうとう）

〈海棲哺乳類化石9件〉

- 1 秩父市大野原産出パレオパラドキシア骨格化石
- 2 小鹿野町般若産出パレオパラドキシア骨格化石
- 3 小鹿野町三山産出パレオパラドキシア骨格化石
- 4 秩父市寺尾産出パレオパラドキシア頭骨化石
- 5 皆野町大淵産出パレオパラドキシア化石
- 6 秩父市栃谷産出パレオパラドキシア骨格化石
- 7 秩父市大野原産出チチブクジラ骨格化石
- 8 秩父市蓼沼産出チチブクジラ骨格化石
- 9 小鹿野町般若産出オガノヒゲクジラ頭骨化石

「謎の海獣 パレオパラドキシア」の解説ページは、以下のリンクから御覧ください！

<https://shizen.spec.ed.jp/オリエンテーションホール#!#id02>



埼玉県マスコット

「コバトン」「さいたまっち」



埼玉県立久喜図書館
自然科学・技術資料担当
令和8年7月発行
埼玉県久喜市下早見85-5
電話：0480-21-2659
FAX：0480-21-2791